

ハンドル・マガジンの先端形状を改良 シート破れを軽減する新設計の「ハンマタッカ」新発売

マックス株式会社(証券コード:6454)は、ハンドル・マガジンの先端形状を改良することで、防水シートなどの破れを軽減する新設計のハンマタッカ「TH-V2」を発売します。例えば防水シートの破れは防水効果を落としてしまうことから、施工上、重要視されています。

9月17日より全国のホームセンター、金物店などを通じて販売します。
希望小売価格は4,800円(+税)です。



防水・透湿シート留め

【開発の背景】

ハンマタッカは住宅の屋根施工、サイディング施工の各種シート(防水・透湿)留め、内装工事での断熱材の留めつけなどに使用されています。なかでも屋根施工は数時間で完了させなければいけないため、素早く作業ができるハンマタッカが広く使われています。

しかし、スピードを重視し力強くたたきつけてしまうことで、シートが破れることがあります。例えば防水シートが破れると、雨水が侵入する恐れがあり、それにより壁体各部の劣化につながってしまうため、シートの破れは施工時に注意すべき点として重要視されています。

この度発売するハンマタッカ「TH-V2」は、打ち込み時にハンドル先端が部材と接触しないように30度カット、マガジン先端を平均打ち込み角度の15度で面を取り、角を当てずに接触面積を広げて力を逃がすことで、シート破れを軽減する構造としました。

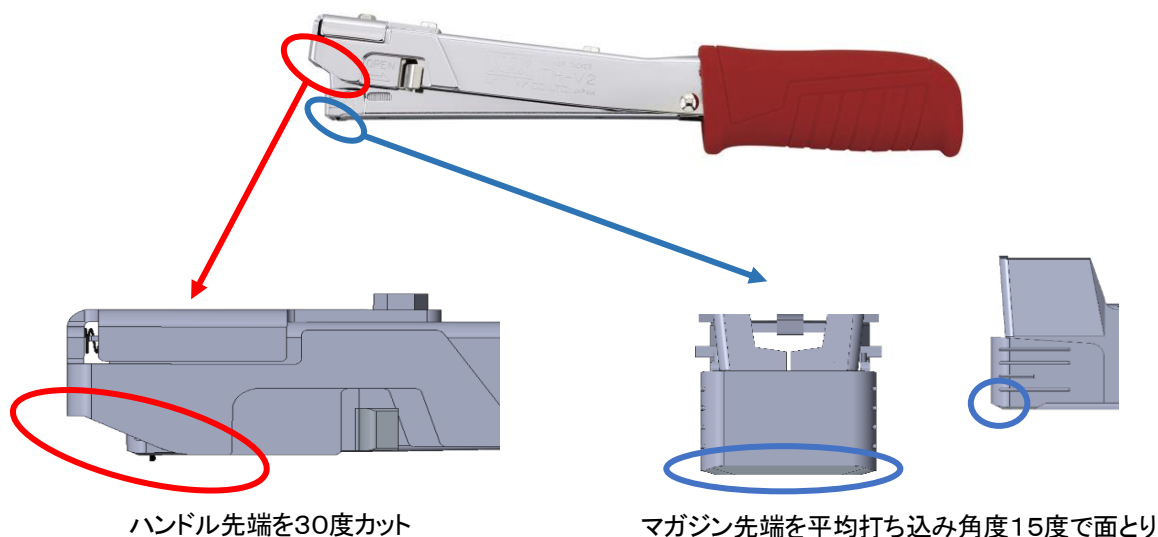
また、新形状のステープルカバーにより、マガジンをセットする際のガタつきを抑制し、ステープルの装てん性が向上しました。その他にも握りやすいグリップ形状やステープルの残量が見やすい黒染プッシュなど使いやすさを考慮しました。

【商品の特長】

○ハンドル・マガジン先端の形状変更によるシート破れ軽減構造

部材に接触しないようにハンドル先端を30度カット、マガジン先端を打ち込み角度の平均15度で面とりし、接触面積を広げて力を逃がす構造により、シート破れを軽減します。

シートが破れてしまうと十分な効果を発揮することができず、住宅の初期性能を落としてしまうため、施工時に注意すべき点として重要視されています。



○新形状のステープルカバーによりマガジンのガタつきを抑制

ステープル装てん時に、マガジンがまっすぐ入り込むような新形状ステープルカバーを採用することで、セットする際のガタつきを抑制し、ステープルの装てん性が向上しました。

【商品仕様】

ハンマタッカ

商品名	TH-V2
寸法(H×W×L)	48×33×271mm
質量	460g
ステープル装てん数	144本
ステープル足長さ	6mm、10mm

《お客様からのお問い合わせ窓口》 0120-228-358

《本件に関するお問い合わせ先》 **マックス株式会社**

総務部 IR・広報セクション TEL.03-3669-8106

報道に関するお問い合わせは、[こちら](#)まで

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。